

蔵書点検による休館のお知らせ

9月26日(月)から30日(金)まで

本館、帷子・桜ヶ丘分館、移動図書館すべて休館です。

☆休館期間中の注意☆

図書館ホームページでの予約	×	期間中停止します。
// での検索、閲覧	○	
// での貸出延長	○	
蔵書について電話で問い合わせ	×	
本の返却	○	(本のポストでいつでも可能)
CD・DVDなどの返却	○	(本と別の専用ポストへ)
※他の図書館から借用した本の返却	×	(開館してから窓口でお返しください)
※大型絵本、大型紙芝居の返却	×	

桜ヶ丘分館 半日休館のお知らせ

桜ヶ丘分館は、下記のとおり半日休館します。

(桜ヶ丘地区センターで防災訓練が行われるため)

期日：9月4日(日)

午前9時から正午まで
※正午から午後5時までは開館します。本館・帷子分館は開館します。

本館 1 階 の 展 示

■9/15(木)まで 命を守るブックフェア展

自殺の多くは防ぐことができる社会的な問題です。自殺予防、うつ病、命の大切さに関するパネルや図書を展示します。

■9/16(金)から9/25(日)まで 世界アルツハイマーデー 認知症になっても安心して暮らせる 社会を展

認知症や軽度認知障害(MCI)に関する展示や可児市の取り組みをご紹介します。

本館 2 階 の 展 示

■9/25(日)まで 岐阜県公共図書館共同展示 もっと知ろう がんのこと展

9月はがん征圧月間です。日本人の死亡原因第1位はがんです。身近な病気である「がん」に関する図書を展示します。

図書館利用に際してのお願い

- ・来館前に自宅などで検温し、体調が悪い場合は来館をご遠慮ください。
- ・入館時には、マスクの着用と、手指の消毒をお願いします。
- ・本などに触れる前・後には、手洗いをお願いします。



あたらしく入った本

分類	書名	著者名	出版者名
社会			
326.3/ハ/	もしキミが、人を傷つけたなら、傷つけられたなら 10代の子とその保護者にとって、犯罪の被害者にも加害者にもならないためのリアルな情報を、元「少年院の先生」が伝える。いじめ問題の具体的な解決策、SNSのつきあい方、少年犯罪の現状などを犯罪学の知識を基に解説。	犯罪学教室のかなえ先生/著	フオレスト出版
372/キ/	6カ国転校生ナー ज्याの発見 両親の転勤で世界6カ国(ロシア、日本、イギリス、フランス、アメリカ、カナダ)の地元校で教育を受けた著者ナー ज्याが、それぞれの国での体験&発見を紹介。「ふつう」がひっくり返り、世界の見え方が変わる本。	キリーロバ・ナー ज्या/著	集英社インターナショナル

産業			
610.4/ス/	83 歳、脱サラ農家の終農術	杉山経昌／著	築地書館
	サラリーマン時代に磨いたビジネス感覚で新規就農、週休 4 日・夫婦の年間労働 3000 時間の農業経営を成功させ、農地を後継者に引き渡し終農して 5 年。現役時代と引退後のお金の管理の変化や、楽しく自由に暮らす秘訣を語る。		
645.4/ウ/	カヨと私	内澤旬子／著	本の雑誌社
	小豆島でヤギと暮らしはじめた著者。カヨと名付けたヤギを、気づけば「どっちが飼い主?!」と笑われるほど世話をし、ともに時間を過ごして…。著者が描いたイラストも多数収録。『母の友』連載を単行本化。		
673.9/カ/	75 歳、交通誘導員まだまだ引退できません	柏耕一／著	河出書房新社
	ワケあって 10 年前から複数の警備会社を渡り歩く。当年にとって 75 歳、働ける限り働きます。著者が見聞きしてきた交通誘導員の仕事の実態と、自分の体験を綴る。		

日本文学—小説			
913.6/イマ/	蹴れ、彦五郎	今村翔吾／著	祥伝社
	駿河今川氏の家督を継ぐも没落の一途を辿る氏真。苦難の日々の中、氏真が心通わせた子らを信長が殺害。蹴鞠の名手・氏真が見せた、最後の意地とは。表題作をはじめ、第 23 回九州さが大衆文学賞大賞受賞作など全 8 編を収録。		
913.6/イマ/	とんこつ Q&A	今村夏子／著	講談社
	大将とぼっちゃんが切り盛りする中華料理店とんこつで働き始めたわたし。居場所を見つけたはずだった。あの女が新たに雇われるまでは…。表題作など、人間の取り返しのつかない刹那を描いた 4 篇を収録。		
913.6/カジ/	空を駆ける	梶よう子／著	集英社
	戊辰戦争を生き延びた孤独な少女は、横浜の女学校「フェリス・セミナリー」と出会い、女性の自立と子どもの幸せを希求する。名作児童文学「小公子」の翻訳家・若松賤子の 31 年の生涯を描く。		
913.6/コイ/	アナベル・リイ	小池真理子／著	KADOKAWA
	1978 年、悦子は千佳代と特別な友人となった。しかし、千佳代は飯沼と入籍して間もなく他界してしまう。悦子が飯沼への恋ごころを解き放つと、彼女の亡霊が現れるようになり。		
913.6/ハラ/	財布は踊る	原田ひ香／著	新潮社
	専業主婦のみづほは、夢を実現するために生活費を切り詰め、毎月 2 万円を貯金していた。努力が実り、夢を実現した喜びも束の間、夫に 200 万円以上の借金があることが発覚して…。		
913.6/マタ/	その本は	又吉直樹／著	ポプラ社
	本の好きな王様が、2 人の男を城に呼び、「世界中をまわって「めずらしい本」の話を聞いてきてくれ」と言った。旅に出た 2 人の男は…。又吉直樹とヨシタケシンスケによる、笑えて泣けて胸を打たれる、本にまつわる物語。		
913.6/マツ/	ウクライナにいたら戦争が始まった	松岡圭祐／著	KADOKAWA
	単身赴任中の父と過ごすため、母・妹とともにウクライナに来た高校生の琉唯。ロシアによる侵攻が近いとのニュースが流れ、一家は自宅から出ることができないまま、町は一瞬にして戦場と化し…。凄絶な体験を描く実録的小説。		
913.6/ミヤ/	よって件のごとし	宮部みゆき／著	KADOKAWA
	神田の袋物屋・三島屋で行われている風変わりな百物語だが、2 代目の聞き手・富次郎はおちかの出産を目前に休止することに。最後の語り手の夫婦が語るのは…。		
913.6/ワタ/	嫌いなら呼ぶなよ	綿矢りさ／著	河出書房新社
	妻の親友の家に招かれた僕。だが突然僕の行動をめぐってミニ裁判が始まり…。表題作をはじめ、心に潜む“明るすぎる闇”に迫る全 4 作を収録する。		

開館時間 【本館】 平日 10:00～19:00 土日祝 10:00～17:00 【分館】 全日 9:00～17:00	休館日 毎週月曜日、蔵書点検期間 9 月 5,12,19,26～30 日
---	--

スマート
フォン用
サイト



「図書館だより」2022 年 9 月号 発行: 可児市立図書館 電話 (0574) 62-5120
資料検索・予約は <https://www.kani-lib.jp/> をどうぞご利用ください。